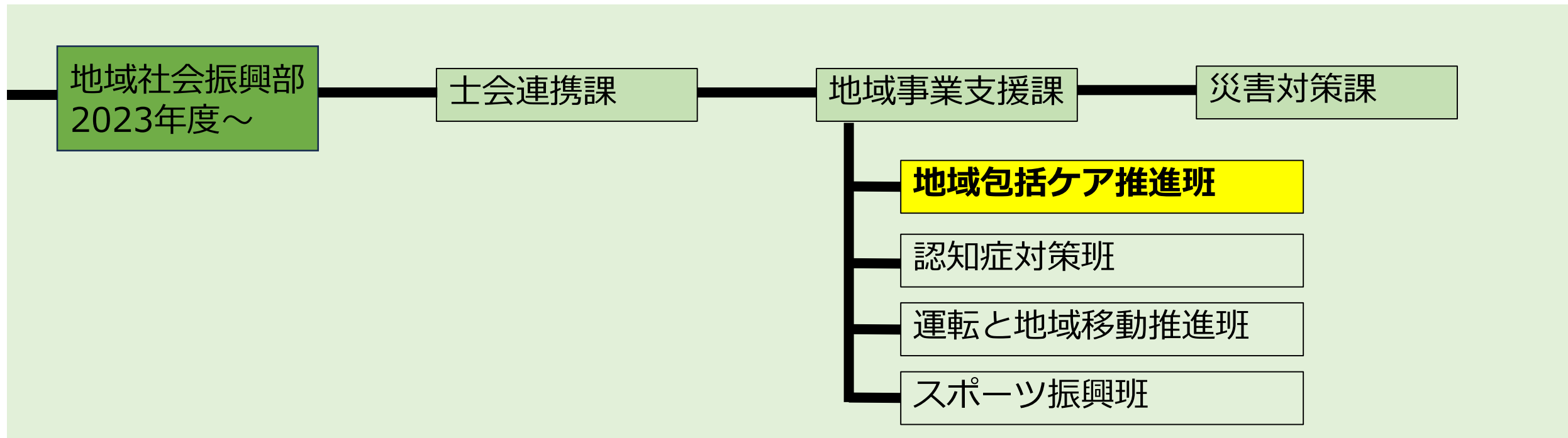
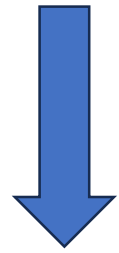


# 地域包括ケア推進班について



# 地域包括ケア推進班の経緯



2015  
～2019

地域包括ケアシステムの構築に寄与できる作業療法士(職能団体)を育成するために、2015年(平成27年)に特設委員会として設置。  
地域支援事業の「地域ケア会議」・「総合事業」を中心にマニュアル作成や研修会など実施。



2020

国の制度の進捗、協会組織再編に向けた準備として2020年度について1年延長。



2021  
～2022

2023年度を目途に移行する新しい協会組織「地域社会振興部」に包摂され、これまでの過渡期も事業を継続し、新組織への移行の在り方も検討するため特設委員会としての設置期間を延長。



2023  
～

## 地域社会振興部 地域事業支援課 地域包括ケア推進班の活動

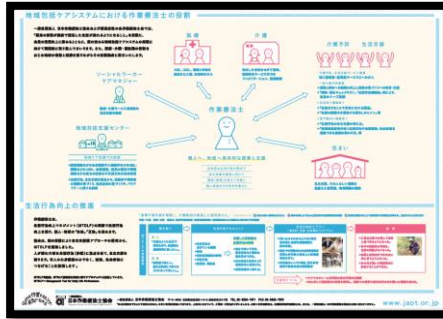
<地域共生社会5カ年戦略・重点活動項目関連事業の企画実行业務>

- ①医療から地域(在宅)への移行促進事業
- ②「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ③OT参画のための市町村担当者配置事業
- ④協会-士会連携-士会間連携(ブロック機能)事業
- ⑤地域事業参画推進のための士会マネジメント事業
- ⑥「重層的支援体制整備事業の実態把握と参加推進事業
- ⑦「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業
- ⑧地域づくりに資する作業療法士参画モデル事業

前身である  
地域包括ケアシステム推進委員会

# 地域包括ケアシステム推進委員会から現在までの成果物(一部)

(協会ホームページの会員向け情報> 地域社会振興関連> 地域包括ケアシステム関連をご参照ください)

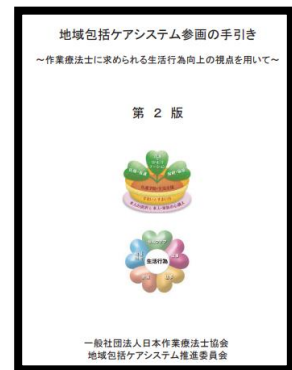


## <パンフレット>

地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割  
(2018.6)



総合事業実践事例集(2018.6)  
合計12事例紹介



## 地域包括ケアシステム参画の手引き第2版(2023.4)

- I. 地域包括ケアシステム参画に必要な生活行為向上
- II. 多(他)職種、行政、地域との連携のための関係づくり
- III. 地域ケア会議と生活行為向上
- IV. 介護予防・日常生活支援総合事業と生活行為向上支援
- V. 生活行為向上のための生活課題分析とその助言ポイント
- VI. 多様な人々への支援と生活行為向上

# 日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
**地域包括ケア推進班**

他部署連携

- ◆OT参画実態調査
- ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

## 【第四次作業療法5カ年戦略】

### 一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備

## 協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

### 士会

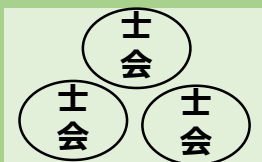
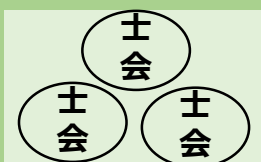
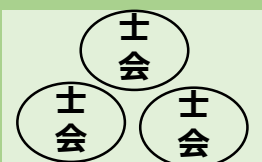
- ◆士会マネジメント事業
- ◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業

# 令和6年度事業経過報告および 令和7年度事業計画 —概要—

地域社会振興部 地域事業支援課  
地域包括ケア推進班

日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
地域包括ケア推進班

他部署連携

- ◆OT参画実態調査 ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

【第四次作業療法5カ年戦略】

一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備

協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

士会

◆士会マネジメント事業

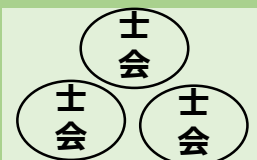
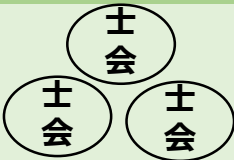
◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業

# 地域人材育成システム事業

## 事業概要

事業担当：遠藤陵晃

- ▶ 専門性を活かして地域支援事業等に参画できる実践者と各市町村の地域支援事業等をマネジメントできる人材を育成・管理

### 目標となる人材

- ・健康寿命の延伸への寄与できる作業療法士の人材
- ・将来の作業療法士へ道をのこす・ひろげる・つくることを実施が出来る人材
- ・社会背景的に需要がある地域支援事業へ積極的に関与していく人材
- ・地域支援事業と作業療法の親和性の高さため、QOLへ貢献できる作業療法士人材
- ・地域支援事業等に関与する人材管理システムの構築すること

## 令和6年度 活動状況

- ▶ 地域事業支援会議にて、アンケート実施し、各士会がどのような人材育成を実施しているかを確認。今後検討をし、OT協会として地域に資する作業療法士像が提示が出来るように話し合いをする。
- ▶ 令和5年度末に教育部と合同会議を実施し、新生涯教育制度と地域社会振興部が考えている地域人材育成像の確認を行う。
- ▶ 地域人材育成のカリキュラム、動画コンテンツや研修会のあり方などを検討。今年度中に地域事業支援会議など話し合い、次年度以降に各士会へなんらかの形として情報を提供するようにしていく。

## 令和7年度 活動計画

**最終目標：地域支援事業等に係る作業療法士に限らず、地域共生社会に向けて一定のスキルを持ち、国民の健康寿命延伸に寄与できる人材育成と管理**

- ▶ 令和6年度中にOT協会として地域に資する作業療法士像が提示が出来るようにする。参画できる実践者の育成と地域支援事業等をマネジメントできる人材育成と具体的に示していく。
- ▶ 各士会から集めた人材育成の情報を基にOT協会として地域人材育成のカリキュラム案を作成・検討していく。
- ▶ 引き続き、協会長名での修了証の認定制度なども検討していく。
- ▶ 新生涯学習制度とのすみ分け、基礎から積み上げていくコンテンツの検討いく。

# 日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
**地域包括ケア推進班**

他部署連携

- ◆OT参画実態調査
- ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

## 【第四次作業療法5カ年戦略】

### 一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備

## 協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

### 士会

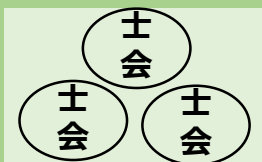
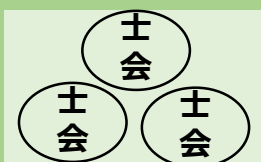
- ◆士会マネジメント事業
- ◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業



# 地域事業参画のための士会マネジメントモデル事業

## 事業概要

事業担当：三原裕子

作業療法士が地域事業へ参画するための士会での取り組みについて、各士会の状況に応じて活用できる具体策・事例を課題別に段階付けて提示する。

## 令和6年度 活動状況

- ▶ 士会マネジメントの具体策の提示項目として、大都市での担当者配置や派遣に関する対応、士会での派遣者支援、勤務先への対応や派遣形態と報酬に関する対応を追加する。
- ▶ 提示項目の進捗把握と追加項目に関する情報収集のため、調査事業と協力し、調査内容の検討・情報収集を行う。
- ▶ 士会選任者と士会長が進捗を共有する機会を持ち、課題や解決策の情報を収集する。

## 令和7年度 活動計画

**最終目標：地域事業参画に向けた士会マネジメントモデルの活用する士会の増加  
士会マネジメントモデルを教育媒体として活用を検討**

- ▶ 士会マネジメントの具体策の提示項目として、各地域事業への関与の状況と対応策、人材育成に関する具体策を追加する。
- ▶ 調査事業と協力し、提示項目に関する状況把握と情報収集を行う。
- ▶ 引き続き、士会選任者と士会長が進捗を共有する機会を持ち、課題や解決策の情報を収集する。

# 市町村担当者配置事業

## 事業概要

事業担当:安井・高梨・宮田・三浦

- ▶ 全国1700の市町村に作業療法担当者を配置し、作業療法ニーズを届ける
  - ※「配置」とは、市町村へ勤務することではなく、市町村と情報共有・連携が取れる窓口を配置すること。

## 令和6年度 活動状況

- ▶ 市町村担当者の「定義」を策定・公開
- ▶ 各都道府県での配置率を実情に応じた情報をもとに効果的な情報収集方法の検討
- ▶ 他事業と連携して好事例などの情報収集を行う

## 令和7年度 活動計画

最終目標:配置率 80%

市町村担当配置状況の把握(OT参画実態調査事業と連携)  
担当者の育成(地域人材育成システム事業と連携)

- ▶ 最終配置目標達成に向けたアクションプランの実施
- ▶ 各都道府県での配置実態を正確に把握する

# 協会-支会連携・士会間連携（ブロック機能）事業

## 事業概要

事業担当：有馬

- ▶ ブロック体制は、各士会の主体的なマネジメント推進、士会間連携を強化する為に、2019年より全国の47都道府県を6つの圏域に分け、互助機能（相談、情報交換）を構築している。
- ▶ 「市町村担当者配置事業」や「士会マネジメントモデル」と効率的効果的に連動企画し、事業進捗状況の把握・関係者への報告と、互助に加えて、情報伝達・情報提供機能を有す。

## 令和6年度 活動状況

- ▶ ブロック機能事業会議（参加者：ブロックリーダー 計3回予定） 第一回会議開催（4/15）
  - ・ブロック会議の共通事項の設定
  - ・ブロック単位での事業の共有、班への報告
  - ・ブロックからの質問や意見等、情報提供方法の検討
- ▶ ブロック会議（参加者：士会選任者 各ブロック3回 計18回予定） Fブロック第一回会議開催（5/14）
  - ・事業説明、進捗状況の共有、質問や意見の収集、ブロックの議題検討

## 令和7年度 活動計画

最終目標：ブロック内または、ブロック間での人材育成システム等の構築  
→協会全体の機能にブロック制度を広げていくことを検討。

- ▶ ブロック単位での主体的な連携、事業を促進する。
- ▶ ブロック単位での活動報告を地域事業支援会議等で実施する。

日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
地域包括ケア推進班

他部署連携

- ◆OT参画実態調査
- ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

【第四次作業療法5カ年戦略】

一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に  
寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を  
支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の  
育成の強化と教育システムの整備

協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

士会

◆士会マネジメント事業

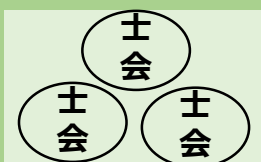
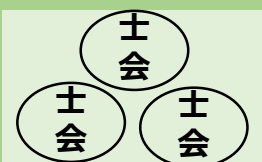
◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と  
参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業

# OT参画実態調査 事業

事業担当：高梨信之

## 事業概要

- ▶ 全国における作業療法士の地域支援事業への参画実態を調査
- ▶ 協会・士会の地域作業療法推進の基盤となる情報を収集

## 令和6年度 活動状況

- 年1回のOT参画実態調査の実施(各事業からの調査内容の要望を集約し、全国市町村を対象とした調査実施)
- 市町村担当者配置状況のモニタリング調査

## 令和7年度 活動計画

- 高齢者支援に限定しない地域包括ケア(障がい、精神疾患、子ども等)のへのOT参画状況の調査実施

# 日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
**地域包括ケア推進班**

他部署連携

- ◆OT参画実態調査
- ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

## 【第四次作業療法5カ年戦略】

### 一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備

## 協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

### 士会

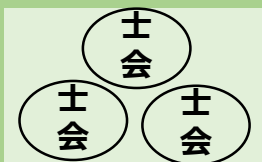
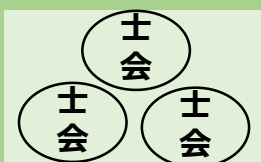
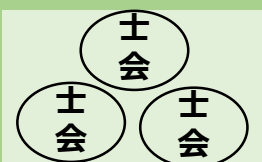
- ◆士会マネジメント事業
- ◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業

# 医療から地域（在宅）への取り組み促進事業 短期集中型サービスの参加促進事業

## 事業概要

事業担当：松岡

- ▶ 「医療から地域移行」・「短期集中型サービス」に関わる好事例を収集し、事例集を作成する。
- ▶ 事例集を通じて、作業療法士に関わるメリットや、それぞれの地域事情・地域資源に合った形での参画を促す

## 令和6年度 活動状況

令和7年3月に完成予定の「短期集中型サービスの参加促進事業」事例集作成のため、令和5年度に実施した「OT参画実態調査」の追加アンケートを実施（令和6年5月）。全国より事例を公募。  
令和6年8月（予定）事例選定、執筆依頼予定

## 令和7年度 活動計画

最終目標：参画マニュアル・事例集の作成と活用  
→新たに事業展開した自治体10～15%以上

- ▶ 令和7年夏以降、「医療から地域（在宅）への取り組み促進事業」事例集作成を開始。
- ▶ 事例は令和6年度アンケート回答結果に加え、版を重ねる毎に事例を積み上げていく形を検討している。

# 保健事業と介護予防の一体的実施事業

事業担当: 靱井 若林 新名

## 事業概要

- ▶ 保健事業と介護予防の一体的事業の実態把握
- ▶ 事業参画のための情報提供
- ▶ フレイル高齢者・その前段階の高齢住民の活動参加促進へ寄与する

## 令和6年度 活動状況

1. 実態調査の実施（各都道府県の事業の進捗状況の確認、先進事例の収集等）
2. 手引きの作成（手引きの項目選定、各章の作成、先進事例の紹介、作成者の協力選定等）
3. 47都道府県士会 保健事業と介護予防の一体的事業研修会 講師派遣調整

## 令和7年度 活動計画

最終目標: 手引き・事例集の作成と活用 → 新たに事業に関わった自治体の増加

1. 実態調査の実施（各都道府県の事業の進捗状況の確認、先進事例の収集等）
2. 保健事業と介護予防の一体的事業OT手引きの配布 広報活動



# 重層的支援体制整備事業の実態把握と参画推進事業

## 事業概要

事業担当:河野・ピリ

「重層的支援体制整備事業」に作業療法士が参画するための事業参画の手引き作成と参画促進

## 令和6年度 活動状況

- ▶ 7月に担当者での打ち合わせ予定  
(OTの参画状況についての調査、モデル的な取り組みの調査について)

## 令和7年度 活動計画

最終目標:マニュアル・事例集の作成と活用→新たに事業に関わった自治体の増加

- ▶ 「重層的支援体制整備事業」参画の手引き作成

# 地域づくりに資する作業療法士参画モデル事業

## 事業概要

事業担当: 若林 佳樹

目的: 「地域づくり」関連の地域支援事業や地域での取り組みに、作業療法士が参画することでの効果を示す。

事業期間と事業数: 2024-2025年度で最大3事業、2025-2026年度で最大3事業

助成額: 1事業につき10万円助成

この事業成果を参考に新たな事業の展開を図っていく。

## 令和6年度 活動状況

- 21事業の応募があり、6・7月に3事業選定し助成する。
- 2025-2026年度の準備(広報)を行う。

## 令和7年度 活動計画

最終目標: 参画手引き・事例集の作成と活用 → 新たに事業に関わった自治体の増加

- 2024-2025年度に助成した3事業の報告、教育媒体としての活用検討、横展開・伴走型支援の検討
- 2025-2026年度の事業募集、選定、助成を行う。

日本OT協会

地域社会振興部 地域事業支援課  
地域包括ケア推進班

他部署連携

- ◆OT参画実態調査
- ◆地域人材育成システムの管理
- ◆地域事業支援会議の開催企画運営
- ◆協会誌、ホームページを活用した情報提供

【第四次作業療法5カ年戦略】

一スローガン

人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

1. それぞれの地域ですべての人の活動・参加を支援する作業療法
2. 人々の活動・参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備

協会-士会連携・士会間連携(ブロック機能)事業

士会

士会

士会

士会

◆士会マネジメント事業

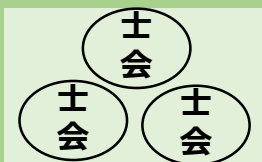
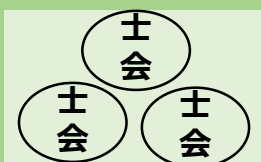
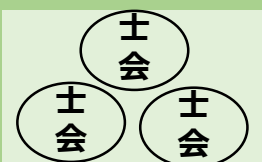
◆市町村担当者配置事業

ブロック

ブロック

ブロック

ブロック



- ◆医療から地域（在宅）への移行促進事業
- ◆「短期集中型サービス」の参画促進事業
- ◆「保健事業と介護予防の一体的実施」参画事業



- ◆「重層的支援体制整備事業」の実態把握と参画推進事業
- ◆地域づくりに資するOT参画モデル事業

# 地域事業支援会議・情報提供

事業担当：高多、遠藤、河野

## 事業概要

- ▶ 地域事業支援会議の企画運営
- ▶ 会議の内容を会員に周知する方法の検討と実施
- ▶ 協会誌やHPを活用した情報提供

## 令和6年度 活動状況

- ▶ 地域事業支援会議（年3回）へ向けて、各事業の進捗状況を把握し、企画案や当日の運営マニュアルを作成する。
- ▶ 協会誌やホームページ等での情報発信へ向けた企画案の作成する。

## 令和7年度 活動計画

- ▶ 地域事業支援会議の開催（年3回）：OT協会が掲げる地域共生社会5カ年戦略について、会員一人一人が理解して取り組めるような会議の企画・運営を行う。
- ▶ 協会誌やホームページ等を活用した情報発信（年6回）：情報をわかりやすく、タイムリーに届けるとともに、士会から会員への情報提供を促進する。